

3年 理数科「科学」×英語科「語学力」 ～KSISFに向けた交流授業を行いました～



図1 ペアワークの様子

6月4日(木)に3年理数科と英語科の交流授業が行われました(図1)。これは7月10日(金)開催のKSISF(熊本北高校生徒国際科学フォーラム)に向けた準備の一環です。生徒同士が1対1のペアとなり、理数科の生徒が研究内容の概要を説明した後、英語科の生徒がアクセントや発音、ジェスチャーを交えた発表方法などを助言していました。交流の中では、科学的表現に苦戦しながらも、お互いの強みを活かして、発表の完成度を高めていました。次回の交流授業では、ポスター発表練習を行います。今回の交流の学びをぜひ活かしてほしいと思います。

AR I 基礎講座「データの分析」 ～探究の土台を築く～

1年理数科のAR I では、5月28日と6月4日の2回にわたり、数学・情報分野の基礎講座「データの分析」において、散布図の作成や相関係数の算出を行い、2つの事象の関連性を検討する手法を学びました(図2)。演習では「好きな野球選手の成績」や「映画作成費と興行成績」、「英単語帳を使った身近なデータ」など、各自が興味のあるデータを収集して分析しました。実験結果の妥当性を客観的に裏付ける統計処理スキルは、今後の本格的な探究活動において大きな武器となります。



図2 AR I での様子

【国際共同研究プロジェクト(ICRP)】 台湾・高雄高級中学との**共同研究**がスタート!

本校は今年度、立命館高等学校が主催する「2026年度 国際共同研究プロジェクト(ICRP)」に参加することになりました。本校のパートナー校は、台湾の高雄高級中学(Kaohsiung Municipal Kaohsiung Senior High School)に決定しました!先日行われた顔合わせでは、自己紹介の中で「熊本弁」を紹介するなど、終始なごやかな雰囲気での交流がスタートしました(図3)。これから来年1月の合同発表会に向けて、英語での共同研究・実験・調査に挑みます。生徒たちにとって大きなチャレンジとなりますが、国境を越えた協同を楽しみながら、大きく成長してくれることを期待しています!



図3 オンライン交流の様子

様々な**国際会議**に参加しています

〈グローバルネイチャー ポジティブサミット2026〉

7月14、15日に熊本城ホールで『グローバルネイチャーポジティブサミット2026』が開催されます。審査を経て、GRⅢのPlastics in Shirakawa river研究班と自然科学部生物班のポスター(図4)が展示されることになりました。国内外から諸専門の方が参加される場に展示されることに胸を躍らせています!



図4 自然科学部生物班ポスター

〈APSCE TBICS Festival of Learning 2026〉

6月25日から27日にかけて熊本市で開催されるテーマ別国際会議シリーズ(TBICS)2026に、URⅢアントレプレナーシップ班と自然科学部DS班が参加します。世界各国の研究者が集う本格的な国際舞台での英語による発表は、生徒たちにとって大きな学びとなるはずでです。

【発表タイトル】

○ URⅢアントレプレナーシップ班

「A camera system proposal that enhances your photos.」

○ 自然科学部データサイエンス班

「A Highly Adaptable Control Architecture for Autonomous Mobile Robots Under Dynamic Task Constraints in WRO 2026」